

平成30年度 第2回 大分市総合教育会議

日 時 : 平成30年8月31日(金)
10時40分～11時45分(予定)
場 所 : 鴛野小学校 図書室

次 第

1. 開 会

2. 議 事

(1) 子どもの安全対策について

3. 閉 会

鴛野小学校において

「公用携帯等を活用した不審者対応訓練」の視察を実施

○時間 : 10:40～11:10

小中学校等緊急時コールシステムについて

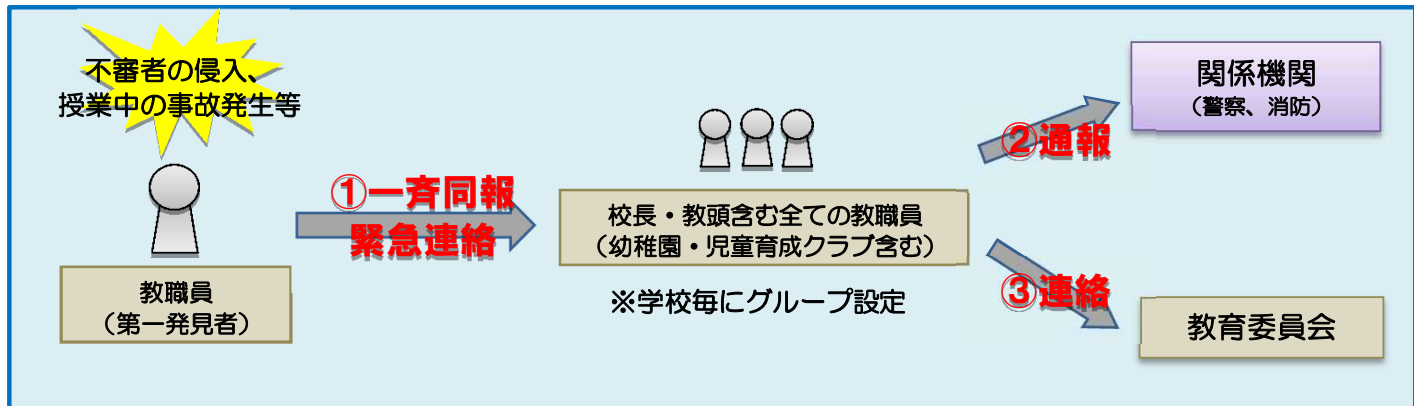
■ 「小中学校等緊急時コールシステム」とは

不審者侵入の対応策として平成17年に全小学校及び幼稚園に整備した校内緊急警報システムの代替として、一斉同報の機能を持つ携帯電話を教職員に配備することにより、不審者対応に加え、学校内及び校外学習や部活動で事故や怪我が発生した場合等の緊急連絡手段とする。

■ 整備状況

小中学校等	幼稚園	児童育成クラブ	合計
2,605台	80台	127台	2,812台

■ 緊急連絡体制



■ <<参考>>新旧緊急時警報システム比較

現状の緊急警報システム(小学校のみ)	緊急時コールシステム導入後(学校内のグループ)
① 事件事故発生 ② 教室内に設置している固定又は携帯のボタンを押す ③ 校内放送にて緊急アナウンスが流れる ※事前に登録しているアナウンスが流れるため詳細が分からない 例：「●棟●階●側に不審者が侵入しました」 (イメージ図) 	① 事件事故発生 ② 各自公用携帯電話にて、事件等の詳細を吹き込む ※現況に応じて詳細に録音することができる 例：「●階●教室にて包丁を持った不審者発見、体育館に避難願います」 ③ 10秒から25秒程度で、各自携帯電話が鳴動し、確認 (イメージ図)
※事前に登録した内容が校内放送で流れる	※一斉同報機能に加え、緊急地震速報やJアラート等受信機能、災害時優先通信登録機能が付加されている

防犯カメラについて

■ 設置状況（会議開催時点）

全国的に学校等への不審者侵入事件が発生している状況を受け、小中学校及び幼稚園の防犯対策を強化するため、下表のとおり市内の小中学校及び幼稚園に防犯カメラを設置している。

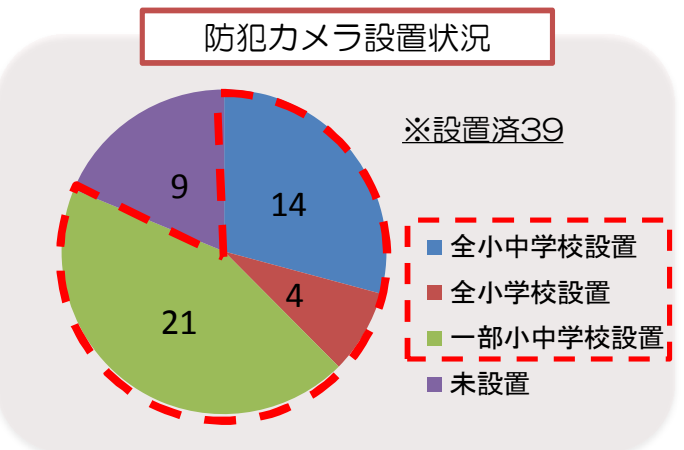
小学校	中学校	義務教育学校	幼稚園
明野西小学校 西の台小学校 明治小学校	鶴崎中学校 城東中学校	碩田学園	野津原幼稚園

設置にあたっては、プライバシー保護の観点からPTA等より設置の同意をいただいたうえで、不審者事案等が発生した学校を中心に設置している。

■ 他都市における設置状況

◎調査対象：中核市及び政令市を除く九州県庁所在地

回答のあった48市中39市という8割を超える自治体が設置しており、設置している39市のうち14市が全小中学校に設置している。設置にはプライバシー保護の課題があるものの、子ども達の安全安心といった防犯的観点から設置がすすめられている状況と考えられる。



■ 大分市における今後の方向性

小中学校及び幼稚園の防犯対策を強化するとともに不審者侵入の抑止力として、市立の全小中学校及び幼稚園に防犯カメラを設置を目指す。
 ※設置については平成30年9月議会に補正予算を計上のうえ、審議を予定している。

- ★プライバシー保護の観点★
- 防犯カメラの映像は個人情報として取り扱われることから、防犯目的のみでの利用とする。
 - 防犯カメラが作動中であることを掲示する等、本人に対して自身の個人情報取得されていることを認識させるための措置として、校門等に「防犯カメラ撮影中」といった看板等を設置する。
 - 撮影開始にあたっては、事前周知を行う。
 - 運用ルールを明確に定める。

